

教材名 「あさがおをそだてよう」

教材のポイント

- ・あさがおの育ちを視覚的につかみ、見通しを持って栽培をしやすい。
- ・種の植え方や支柱を立てるタイミングを視覚的に理解しやすい。

提供者： 林 啓子

教材の写真



- ・育てている植物の名前を常に意識して育てることができるようにいつも掲示しておく。
- ・種を植える植え方を、指の穴を意識したり、飲料水の穴を意識したりして植えることができるように、模型の土にも穴を空け、意識することができるようにする。

あさがおの育ちの順を追って示していく



あさがおの育ちについて期待感を持ち日々の成長を確認したり、水やりなどの世話を進んで行ったりするようになってきた。育ちに見通しがつき、支柱立てなども、安心して活動を行うことができる。

**教材名** 「ぞうきん筆」

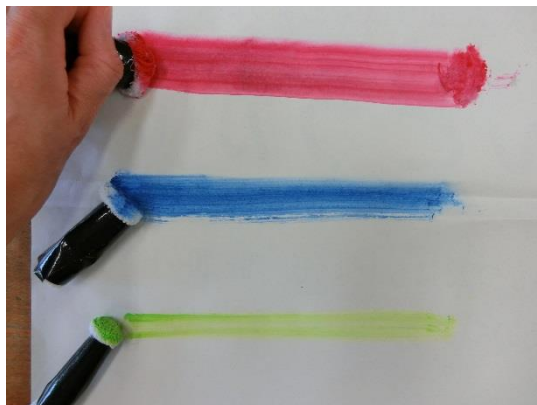
**教材のポイント**

- ・通常の筆を握ることが苦手な子どもに適している。
- ・古タオルを適当な大きさに切り、丸めてテープで巻くだけ。簡単に作ることができる。
- ・布の大きさにより、さまざまな太さの筆になる。
- ・絵の色染めだけでなく、太文字（題字等）を書くとき等にも使える。

**参考**：Gakken「アートびっくり箱～障がいのある子どもの絵画指導～」 金子光史 著

提供者： 八木橋民枝

**教材の写真**



**教材名** 「パン生地や小麦粉粘土で、水辺の生き物を形づくるための補助教材」

**教材のポイント**

- ・ パン生地や小麦粉粘土を伸ばしたり丸めたりする手の動かし方を知ることができる。【図1】
- ・ パン生地や小麦粉粘土を伸ばしたり切ったりするめやすくなる。【図2】
- ・ 切って丸めたパン生地や小麦粉粘土を置くことができる。【図3】
- ・ 水辺の生き物を形づくる台紙になる。【図4】

(児童が「クラゲ」「カメ」などどれを選択しても、パン生地の半量は胴体部分、もう半量は手・足・顔・ひれなどの付属部分になる。)

※**パン生地の材料** (2つ分) ・ 強力粉200グラム、ベーキングパウダー5グラム、プレーンヨーグルト150グラム、砂糖35グラム、サラダ油35グラム

材料を混ぜて形づくったらすぐに焼くことができます。生活訓練室のガスオーブンで170度、10～12分(余熱なし)で焼けます。時間が経つと固くなるのですぐに食べてください。味や食感はパンとは少し違うかもしれませんが、作って食べる活動が短時間でできます。

※**小麦粉粘土** (2つ分) ・ 小麦粉200グラム、水120ml、塩小さじ2、サラダ油大さじ2、食紅少々

材料を混ぜて形づくったらすぐに焼くことができます。生活訓練室のガスオーブンで170度、10分くらい(余熱なし)で焼けます。冷めてからニスを塗っておくと腐敗しません。

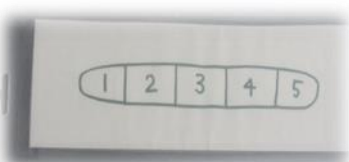
提供者：田中 美紀

**教材の写真**

【図1】



【図2】



100円ショップのまな板の裏に紙を貼りました。

【図3】



卵パックを半分になり、数字を書いたシールを貼りました

【図4】



A4の紙に絵を描き、ラミネートしました。パンのときはこの上にクッキングペーパーを敷きました。



パン

小麦粉粘土

教材名 「ボウリングをしよう」

教材のポイント

- ・ペットボトルでボウリングのピンを作り、意欲を高めるために児童の好きな鬼の装飾をした。
- ・数えるBOXは、ボウリングゲームで自分が倒した本数を数えるために作成した。
- ・倒れたピンを一本ずつ箱に入れると何本倒れたかがわかる。
- ・数の上にマグネットが付いており、倒れたピンと同じ数だけ取ることで、数字だけでなく数量としても得点表に表すことができる。

提供者： 根本 麻美

教材の写真



箱の底にも数を付けることで、ピンを入れる際に数を数えながら入れることができるようにした。



**教材名** 「ボッチャで狙って投げよう」

**教材のポイント**

ボッチャのボールを使って、ゲームの活動をしました。

①ペットボトルをピンにしてボウリングのようなゲームをしました。ピンには1～3点の点数をつけ、狙うことが難しいものを高得点にしました。数回投げて合計得点を出しました。

②持ち球を決め、何球箱の中に入れられるかのゲームをしました。好きなキャラクターを狙って入れたり、青の球はドラえもんの方に、赤の球はパワー君の方になどルールを決めて活動しました。

③運動会の種目で、ボッチャのボールで的を狙って投げて的を倒し、旗が上がる教材を作りました。

提供者： 菊地智佳子

**教材の写真**

①



②



③



**教材名** 「みんなで育てよう」(じゃがいも)(さつまいも)

**教材のポイント**

- 野菜を育てることを通して、
- (1) 日々の世話が必要であること
  - (2) 野菜が育つには、時間がかかること
  - (3) 収穫する期待と楽しさ等を知ることができ、活動の広がりを持った学習ができる。

提供者： 佐藤 美都里

**教材の写真**

(じゃがいも)



※成長の変化が見られた際に写真を撮り、それをもとに観察記録を書き、成長を確認する。



← 観察カード

(さつまいも)



(苗植え) (水あげ) (定期的に観察カードへ) (収穫) (カップケーキ作り) (さつまいものつるのリース)



「飾りを付けて出来上がり」

※飾りも手作り。(飾りは、ボンドとビーズ等を使って、作りました。)

**教材名** 「ボール変身装置～Ball makeover equipment～」

**教材のポイント**

小学部運動会・6学年種目「つなげ！ボールでGO！！」にて、児童らがこれまで学習してきた内容である、ボールをゴールに入れる活動とバトンリレーの要素をつなげられないかとの依頼で考えました。中に弁を取り付けることで、ボールの落下を止め、同時にバトンが坂から降りてくるよう工夫した。

提供者：増川 幸伸・熊谷 好広

**教材の写真**



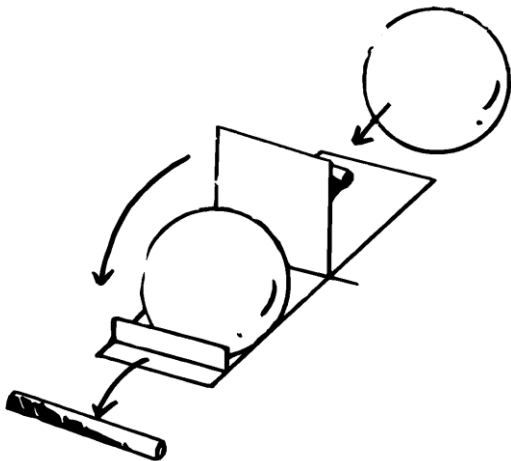
前



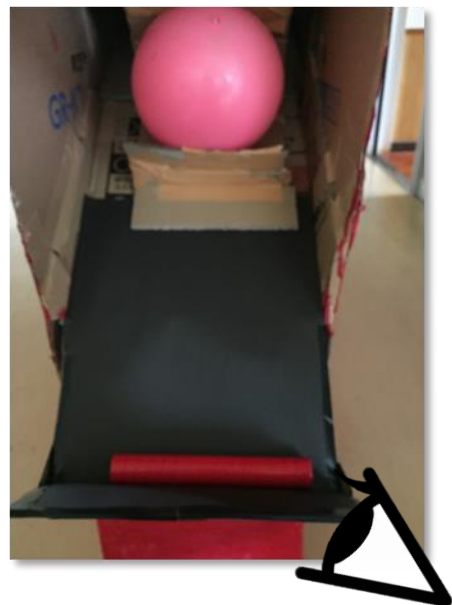
横



①前の穴めがけてボールを投げます。



②中の弁をL字型にし、一方の辺にボールの落下防止とバトンのセッティングのため、もう一つL字型の弁を取り付けた。



③ボールではなく、バトンが出てきます！バトンリレーにつながります。



教材名 「玉入れであそぼう」

教材のポイント

- ・玉入れの箱は入ったことが目で見て分かるように、側面を切り取り、透明なビニールシートを貼った。
- ・赤・青・黄色の玉、箱を児童自身で制作した。
- ・箱と玉が「同じ」色に入れる、箱を2，3個設置して「遠い」「近い」箱に入れる活動を行った。

提供者：大川 葉

教材の写真



的（背もたれ）をつけ、入りやすくした。

高さのある玉入れの箱も準備した。運動会のように、みんなで1つの箱に入れる活動を取り入れた。



子どもたちで新聞紙を丸め、ガムテープで色を付けた。





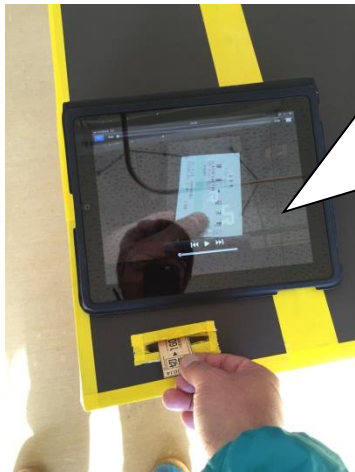
教材名 「模擬自動改札機」

教材のポイント

校外学習にて、JR 利用や新幹線見学などもあり、事前に自動改札機を利用する学習を行った。自分から行えるようにすることがねらい。本教材だけでなく、指導開始段階では ipad を併せて使用した。

提供者：増川 幸伸

教材の写真



- ipad を使用して、よりバーチャルな体験学習ができるようにした。
- 中身はたいしたことはありません。切符が出てくるのは人力です！



- 切符を入れることが分かり、一人で取り組むことができました。



- 郡山駅でも一人で通ることができました！

